

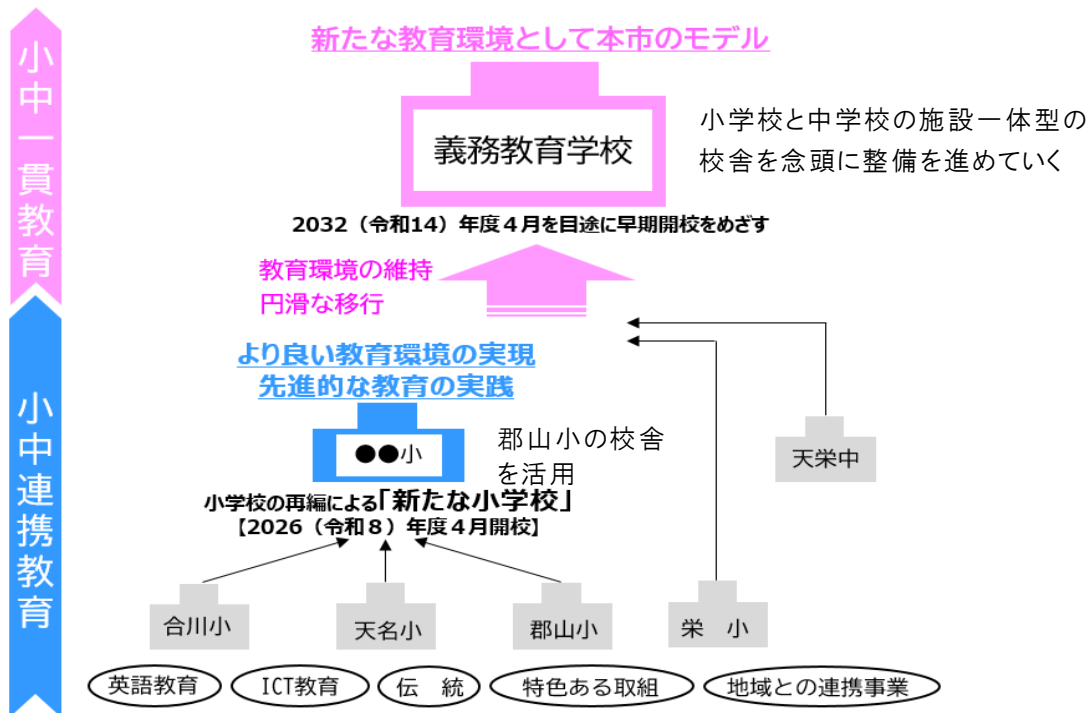
# 「天栄中学校区における学校再編計画」について

鈴鹿市教育委員会

## 1 学校再編の内容

【(義務教育学校)再編計画 12-17 ページ参照】

【(新たな小学校)再編計画 18-33 ページ参照】



- 2032(令和14)年4月を目途に、新たな教育環境として本市のモデルともなる「義務教育学校」の早期開校をめざす。
- 「義務教育学校」開校までの期間に、合川・天名小学校で発生する複式学級に対応するために、郡山小学校を加えた3校で2026(令和8)年4月に「新たな小学校」を開校する。
- 「新たな小学校」では、複式学級の解消だけでなく先進的な教育を実践することで、より良い教育環境を実現する。
- 「新たな小学校」での取組を通じて、「義務教育学校」への円滑な移行につなげていく。

## 2 「義務教育学校」の開校に向けた取組

【再編計画 16-17 ページ参照】

### ○ 2024(令和6)年度 「小中一貫教育ビジョン」策定予定

⇒ 教育目標やめざす子ども像を実現するための教育活動を整理

### ○ 2025(令和7)年度以降 「義務教育学校」に関する新たな計画の策定を進める。

⇒ 今後、説明会の開催や意見募集の実施など意見聴取に取り組む。

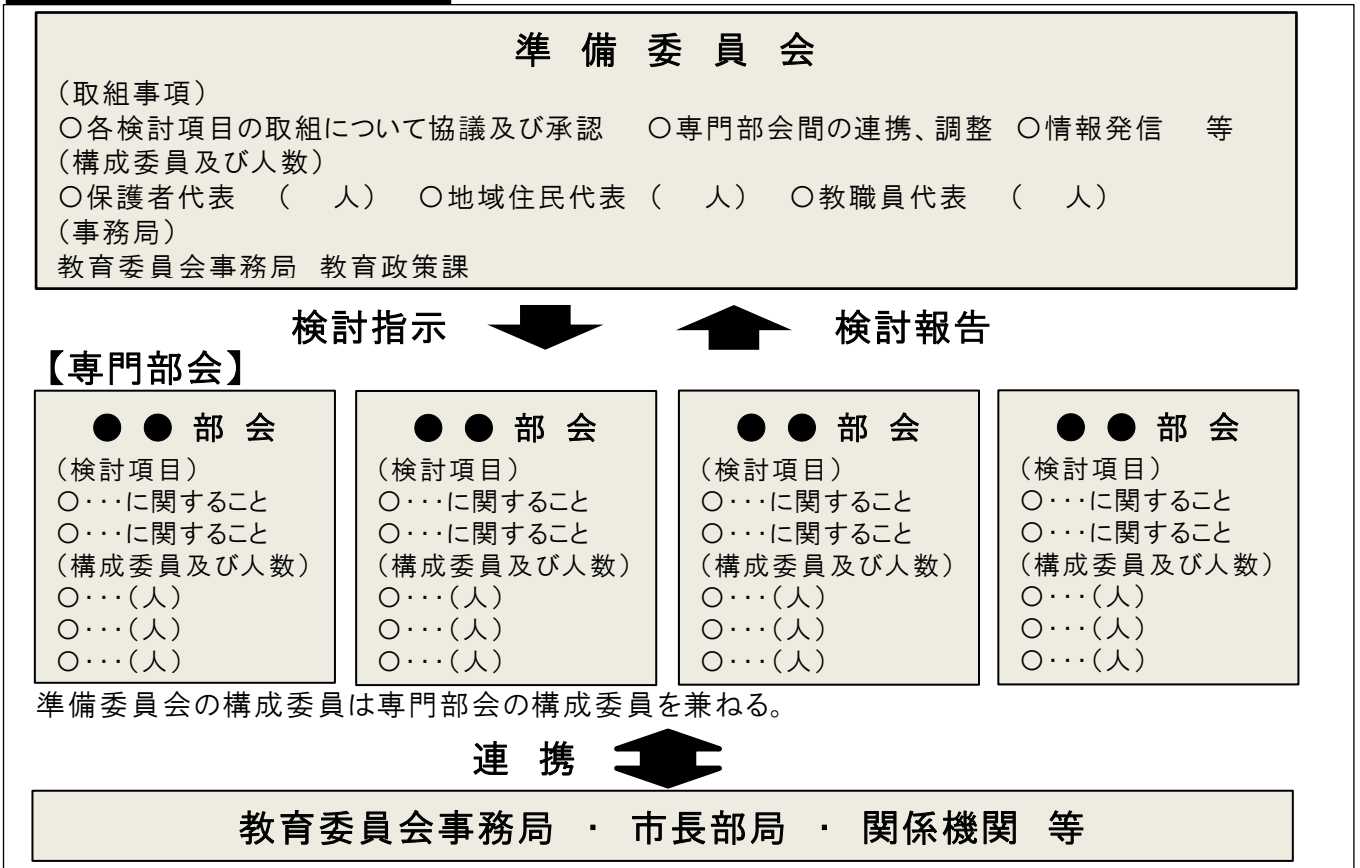
### 3 「新たな小学校」の開校に向けた取組

【再編計画 24 ページ参照】

- 2024(令和6)年 1-3月 準備委員会設置要綱 制定  
⇒ 参画いただく委員の構成や役割などを整理
- 2024(令和6)年 4月 準備委員会 立ち上げ  
⇒ 全体で20-30名程度を想定

#### 取組体制のイメージ

【再編計画 25 ページ参照】



#### 主な検討項目(11項目)

【再編計画 26-30 ページ参照】

育む力に関する事	…非認知能力の育成につながる教育など
先進的な教育に関する事	…教育DX(デジタルトランスフォーメーション)、グローバル教育など
児童の交流や地域連携活動に関する事	…合同行事や教育DXによる学校間の連携事業、地域連携活動など
今後の通学路の安全確保に関する事	…危険箇所の点検、安全上の検証など
スクールバスの運行に関する事	…対象エリア、運行ルート、停留所など
校名・校章・校歌等に関する事	…3校の歴史や伝統、地域性、思いを踏まえた校名・校歌・校章など
児童が使用する学用品等に関する事	…制服や体操着、その他学用品など
PTA 組織体制や活動内容等に関する事	…PTAの組織体制や考え方、活動内容など
記念行事に関する事	…閉校式、開校式など
施設整備に関する事	…安全で公平な教育を受けることができる施設整備など
跡施設に関する事	…小学校の校舎、運動場、屋内運動場の活用など

学校再編に対する「よくある質問」と「回答」について

【 よくある質問① 】

どうして、「新たな小学校」の開校が必要なのか？

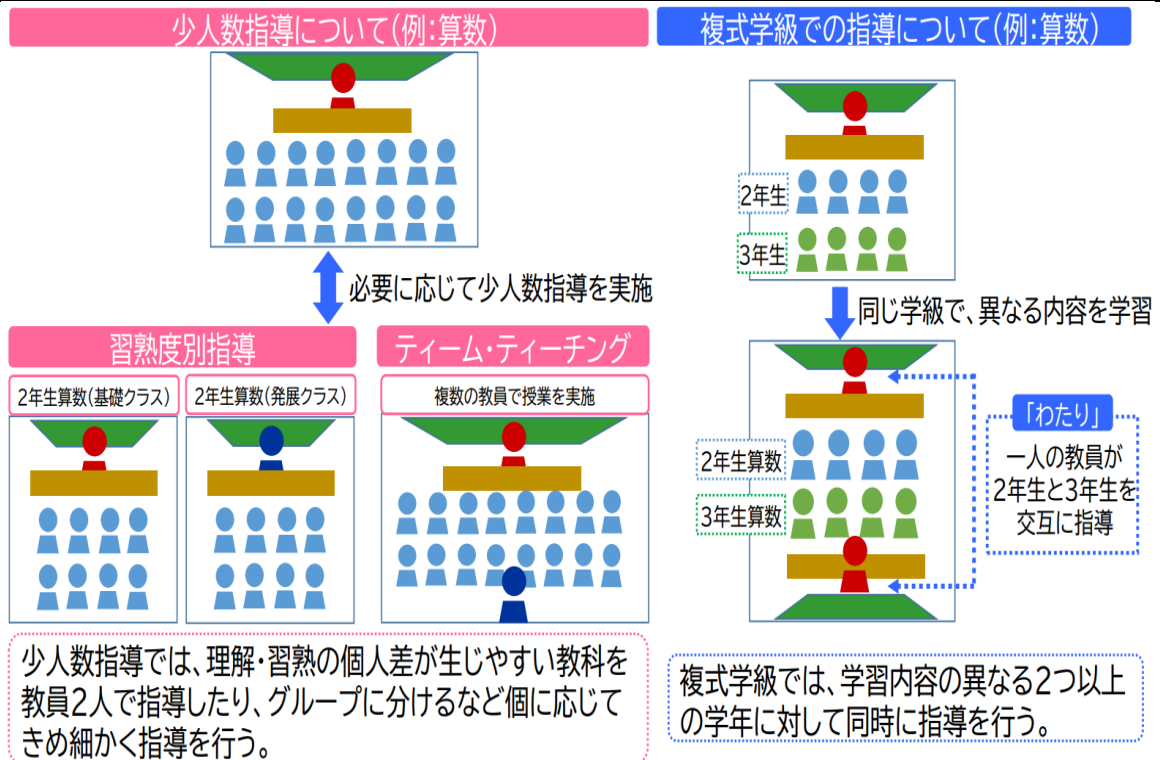
【 回答① 】

天栄中学校区では、合川小学校では2024(令和6)年度から、天名小学校では2026(令和8)年度から、「複式学級」が発生し、その状況は今後も継続することが見込まれています。

「複式学級」をはじめ「学校の小規模化」に伴う学校運営上の課題や児童に与える影響を解消することで、児童一人ひとりの可能性を最大限に引き出すことが出来る「より良い教育環境」を提供するため、2026(令和8)年4月に合川小学校、天名小学校に郡山小学校を加えた3小学校で「新たな小学校」を開校します。

- 「学校の小規模化」が招く学校運営上の課題 >> 再編計画 3-5 ページ
- 「鈴鹿市学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」の概要 >> 再編計画 9-10 ページ
- 天栄中学校区における小学校の現状 >> 再編計画 11 ページ

【 参考① 】 少人数指導と複式学級での指導の違いについて



**【 よくある質問② 】**

「新たな小学校」開校後のスクールバスの対象はどのように決まるのか？

**【 回答② 】**

郡山小学校の校舎を活用して「新たな小学校」を開校するため、合川小学校区、天名小学校区の子供は通学路を変更することになります。

「鈴鹿市学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」では、小学校の通学距離はおおむね4キロメートル以内、通学時間はおおむね1時間以内となっています。

現在、今後の学校再編を見据えて、スクールバスの運行について整理するため、調査・研究を行っています。

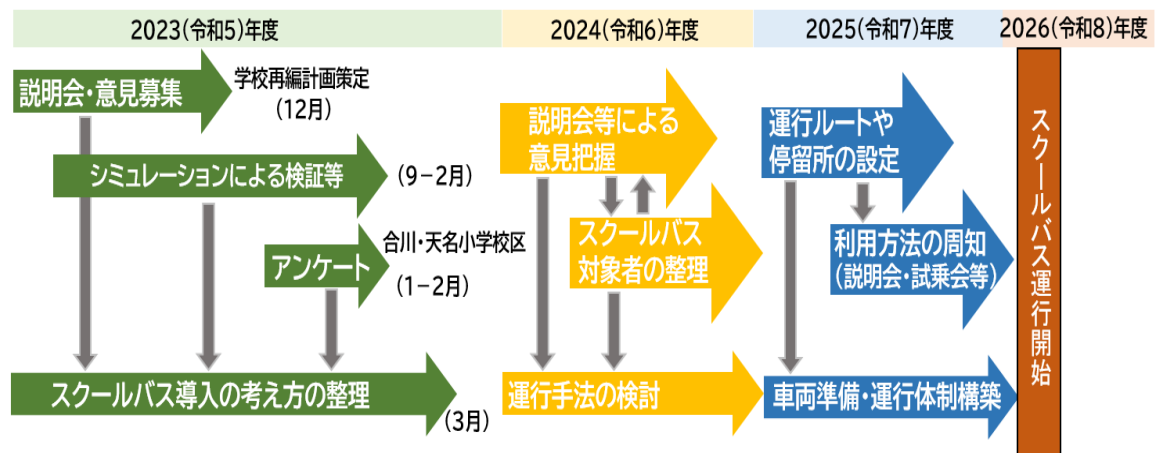
2024(令和6)年3月までに、スクールバスの対象エリア選定の考え方を始め、運行に向けて今後対応していかなければならない課題を整理していきます。

今後、保護者の皆様の意向を把握させていただくため、2024(令和6)年1月中-下旬にアンケートを実施予定です。

詳細が決まり次第、学校経由で御案内させていただきます。

- 主な検討項目「スクールバスの運用に関すること」 ≫ 再編計画 28 ページ

**【参考②】 スクールバス運行に向けた検討スケジュール(想定案)**



【 よくある質問③ 】

「義務教育学校」は、どういう学校なのか？

【 回答③ 】

「義務教育学校」では、小学校6年間と中学校3年間を分断することなく、9年間を見通した教育課程が編制されるなどの特徴があります。

「義務教育学校」は、2016(平成 28)年の改正学校教育法により、新たに設置が可能になった学校の形態であり、全国で設置数は増えています。

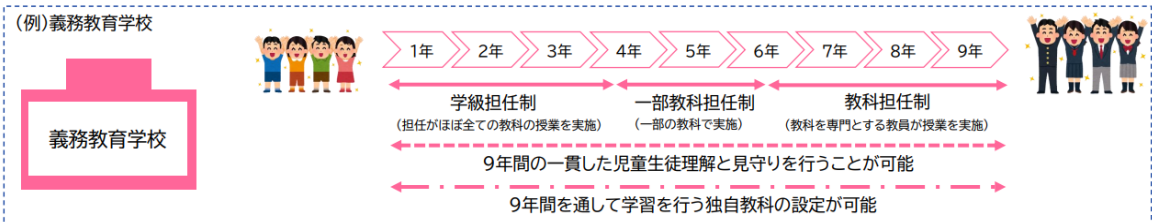
県内には、2017(平成 29)年開校の「津市立みさとの丘学園」のほか、2026(令和8)年には桑名市に「多度学園」が開校予定であり、天栄中学校区において開校を目指す「義務教育学校」は県内で3校目になります。

●「義務教育学校」設置に向けて >> 再編計画 12-17 ページ

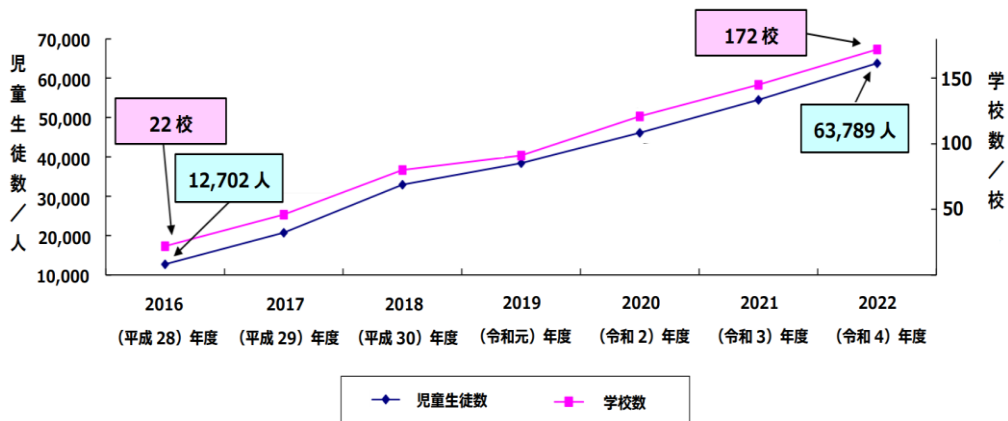
【 参考③ 】 義務教育学校について

特徴①	特徴②
<p><b>柔軟な学年段階の区切り</b>の設定が可能 (例)3-2-4 / 5-4 / 4-3-2</p> <p>⇒小学校段階の学級担任制から中学校段階の教科担任制へ緩やかに移行することができ、いわゆる「中1ギャップ」の軽減が期待できる</p>	<p><b>9年間の系統的な学習活動や児童生徒理解</b>を行うことが可能</p> <p>1人の校長のもと教職員組織も1つであることで、教員同士の連携を図りやすい</p>

▶ 国が示す9年間を通した教育課程、指導体制を構築するためには9年間を見通した教育課程が編成される「義務教育学校」の方が、**より効果的な教育活動を実現できる**



【 公立義務教育学校の数と児童生徒数 】



(文部科学省 2022(令和4)年度「学校基本調査」を基に整理)

**【 よくある質問④ 】**

どうして、栄小学校は「新たな小学校」に加わらないのか？

**【 回答④ 】**

「義務教育学校」の開校までの期間に、合川小学校と天名小学校で複式学級が発生するとともに、その状況は今後も継続すると見込まれています。

教育委員会では、児童の通学に対する負担などを考慮して、合川小学校と天名小学校の2校に、両校に隣接する郡山小学校を加えた3校で「新たな小学校」を開校することで、複式学級の発生に伴う教育上の課題を解消し、より良い教育環境を提供していきたいと考えています。

栄小学校の児童が、「義務教育学校」での新たな人間関係の構築を円滑に行い、安心して学校生活を送ることができるように、「義務教育学校」開校前からの交流や連携、カリキュラムの編成など天栄中学校区内での校区連携をこれまで以上に深めていきます。

●「義務教育学校」開校に向けて検討すべき課題 >> 再編計画 16-17 ページ

**【 よくある質問⑤ 】**

稲生小学区の児童生徒は、「義務教育学校」に通えないのか？

**【 回答⑤ 】**

白子中学校では大規模校対策として、2016(平成28)年度から「通学区域の弾力化」を実施しており、稲生小学区の多くの児童が天栄中学校への就学を希望しています。

「義務教育学校」は、市内全域から児童を受け入れる「特認校制度」を導入することを想定しており、「義務教育学校」の開校に向けては、「通学区域の弾力化」の見直しも必要になることが見込まれます。

今後は、稲生小学区の多くの児童が天栄中学校への就学を希望してきた現状を踏まえて、「特認校制度」の制度設計を行っていきます。

制度の決定後は、速やかに稲生小学区の保護者や地域の皆様に説明を行ってまいります。

●「義務教育学校」開校に向けて検討すべき課題 >> 再編計画 16-17 ページ

【 よくある質問⑥ 】

「義務教育学校」の開校に伴い、「通学区域の弾力化」が見直された場合、白子中学校の教室数は足りるのか？

【 回答⑥ 】

白子中学校では大規模校対策として、2016(平成28)年度から「通学区域の弾力化」を実施しており、隣接する中学校への距離が、おおむね6キロメートル以内であることを条件に、ほかの中学校への就学を認めています。

2023(令和5)年度の1年生は天栄中学校をはじめ、創徳中学校、鼓ヶ浦中学校、千代崎中学校に計67人が就学しています。

今後20年の児童生徒数・学級数の推計では、白子中学校の生徒数は、ほかの中学校と同様に減少傾向にあることから、「通学区域の弾力化」を実施し、これまでどおりの就学人数の規模であれば、白子中学校の教室数は足りるものであり、2031(令和13)年度の学級数は23学級となり、適正規模となる見込みです。

【 参考⑥ 】 白子中学校の児童生徒数、学級数の推計

		2023 (令和5) 年度	2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	2027 (令和9) 年度	2028 (令和10) 年度	2029 (令和11) 年度	2030 (令和12) 年度	2031 (令和13) 年度	2032 (令和14) 年度	2033 (令和15) 年度
白子 中学校	普通学級 生徒数	876	909	889	901	859	878	857	830	753	722	680
	学級数	27	28	27	27	26	27	27	26	23	22	21



2031(令和13)年度以降  
「適正規模校」になる見込み

(2023(令和5)年度「20年推計」を基に整理)

【小中学校における規模の基準(学級数)】

	過小規模校	小規模校		適正規模校	大規模校	過大規模校
小学校	5学級以下 (複式学級あり)	6学級 (各学年1学級)	7~11 学級	12~24 学級	25~30 学級	31 学級以上
中学校	5学級以下	6~8学級		9~24 学級	25~30 学級	31 学級以上

(「鈴鹿市学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」から抜粋)

## 【 よくある質問⑦ 】

学校再編に関する最新の動向は、どこを見たら分かるのか？

## 【 回答⑦ 】

学校再編に関わる情報について、「いつでも」、「誰でも」、「どこからでも」、把握できるようにするため、鈴鹿市教育委員会ホームページには学校再編に関する専用ページを設けています。

この専用ページでは、「天栄中学校区における学校再編計画」をはじめ、これまでの検討経緯や、保護者や地域の皆様を対象に配布してきた「教育委員会からのお知らせ」など、これまでの取組を御覧いただけます。

御意見や御質問がございましたら、下記担当までお気軽に御連絡ください。

- 学校再編の取組に関する情報発信について ≫ 再編計画 31 ページ

## 【参考⑦】鈴鹿市教育委員会ホームページ 学校再編専用ページについて



学校

- ▶ 学区一覧表・就学指定校変更制度
- ▶ 市内学校一覧
- ▶ 市内学校所在地・電話番号・校長名等一覧 (PDF)
- ▶ 小中学校を転校するとき
- ▶ 小規模特認校 (合川小学校) への入学・転学
- ▶ 講師登録
- ▶ 学校給食
- ▶ 学校施設
- ▶ 各種支援制度
- ▶ 校団長会資料
- ▶ **学校再編関係** 【URL <https://www.city.suzuka.lg.jp/kyoiku/school/index05.html>】



## 【お問合せ先】

鈴鹿市教育委員会事務局 教育政策課 (市役所 本館 11階)  
〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号  
電 話 059-382-1100(代表) 059-382-9112(直通)  
ファクス 059-383-7878  
E-mail kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp